

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
14年 4月 21日

## 消費税増税を迎えた中小業者のつぶやき

四月一日から消費税が8%に引き上げられました。私たち中小業者は皆、売値をどうするか、判断を迫られています。聞き取りによる事例を紹介します。

### 「東区」クリーニング店Aさん

「お客さんを失うのが一番怖いから、とても値段は上げられない。材料費が値上げになってたいへんだけど、しばらく今のままで何とか工夫して行くしかない」

### 「東区」自転車店Bさん

「三月三十一日、夜中から朝方までかかって、値札を全部変えた。全品について、税抜きの売価から一割値引きして表示し、カッコ書きでその8%込みの価格をつける作業をした。急な値上げはできない」

### 「東区」建築関連Cさん

「駆け込み需要で景気が良かった人も連休後は仕事が途切れてくるのではないか。少ない仕事に各業者が価格競争を始めたら大手しか残らなくなってしまふ。それが一番怖い」などの声が多く聞かれます。

消費税8%への引上げに続き、二〇一五年一〇月には一〇%への増税が予定されています。消費税は社会保障のためと言いながら、年金や生活保護、医療、介護など社会保障は切り下げと負担増ばかりです。日本経済はアベノミクスの円安と資材高騰で失速しています。三%増で八兆円、その上に二%増で五兆円もの増税には、国民生活と地域経済は耐えられません。

今、景気回復へ必要なことは、消費購買力を高めるとともに、地域の経済を活性化させ、内需主導に転換することです。そのためにも、増税は中止するべきです。

## 商工新聞読者・会員増やして安倍政権の暴走を地域から反撃！

「全商連総会(五月二四・二五)に向け読者三百名拡大を目指しています」

来月全商連第五一回総会が東京で開催されます。消費税が増税され、平和憲法を改悪しようという勢力の動きが強まっています。民商を強く大きくして、安倍政権の暴走に反撃をしようとする読者・会員の拡大を、そして全商連総会に続けて開催される全商連共済会総会に向け、すべての会員とご家族に共済に加入していただく運動に取り組んでいます。

「消費税増税でお客がパタッと止まった五%に戻せ！署名を仲間を広げよう」

年金引下げ、介護、医療費改悪、その上四月からの消費税のアップ「お客が来ない」「消費税がこれでは払えなくなる」と四月の役員会で意見が出されています。署名で地域に反対の世論を盛り上げましょう。

4月の拡大読者17・会員2・共済4名

しもまち・矢野さん、片桐さん、宮村さんで読者2名拡大、退会の申し出の方2名を訪問、退会を思いとどまってもらいました。料飲は八人で四組に分かれて署名と新聞拡大の対話をしました。約30件を訪問。知野さん夫婦は消費税署名をたくさん集めました。浦野さんが訪問したお店は、前のオーナーが民商会員で、話を真剣に聞いてくれました。署名もしてくれ、記帳義務化対策で民商の日計表も渡しました。また料飲支部の会員の紹介で1名が入会しました。

## 新年度・住宅リフォーム助成制度

### チラシ配布で効果あり!

石山支部

三月二五日より新年度の「健幸住まいリフォーム助成制度」の受付が始まりました。これは、通常のリフォーム工事に加え、手すりの取り付けや段差の解消といったバリアフリー工事を行う事で、一〇万円～四〇万円の助成金を受けることができる制度となっています。

石山支部のAさん(屋根屋)は助成制度の受付が始まるのとはほぼ同時に、民商で作成したチラシに屋号と連絡先を入れて、馴染みの職人さんにも協力してもらいながら、地域を回り歩いてチラシ配布を行いました。するとさっそく翌日に「屋根の修理を頼みたい」との電話が入ったそうです。

二億円の予算が付いているこの制度は民商の運動で作られたものです。大変使いやすいものですので、積極的に活用下さい。

## 「広島民商&新潟民商活動交流会」の報告聞いて元気出た!

### 会」の報告聞いて元気出た!

女池支部役員会

四月十一日(金)女池支部役員会では細山副会長を連れて四月五日(土)に行われた広島民商との活動交流会について話し合いました。細山副会長からは「広島民商中央支部長の四郎田さんは連日の会員訪問、そして毎日の出張班会を行うなど会員との繋がりを深めることにより二年前の四五五人拡大から今日まで減らさず、増やすにこだわって毎月の統一行動を行ない六一三名の拡大に成功しました。」などの報告が行われました。副会長の報告を聞いた女池支部役員からは「地道な会員訪問や対話で繋がりを深めよう、週末の拡大運動も頑張ろう!」などの声が出されとても元気の出る役員会になりました。



支部役員会の様子

## 青年部主催! 記帳学習会

○日時 四月一八日(金) 夜七時

○会場 新潟民商 三階和室

○持ち物 筆記用具、電卓

今年一月より全ての業者への帳簿付けが義務化されました。「どんな帳面を付ければ良いのか、そもそも帳面を付けるには何をすれば良いのか?」と不安に思っている方も多いのではないのでしょうか。

そこで、青年部では一から帳面を付けるための記帳学習会を開催します。日計表、自主計算ノートを基本にして、実際に記帳している人のやり方を参考にしつつ記帳方法を学んでいきましょう。

## 木戸支部会員・税務署に抗議!

税務署員が会社の税務調査で「ここだけ直してください。今日で終わります」と言ったのに、その後「もう少し調査を続けさせてくれ」との連絡。

「約束が違う」と四月一〇日交渉を申し入れました。本人と副会長・事務局計四人で税務署に行き、「調査当日も納税者の承諾なしに書類を探そうとした」「事前通知で調査年度も税目も説明がなかった」「今日で終わるといったので黙っていたが、これでは黙ってられない。違法調査だ」と抗議しました。総務課長は返答に窮し、「検討の上連絡する」と答えました。翌週、担当の上司から「当初の修正のみとし、調査続行は止めます」との電話がきました。

社長は「言うべきことを言って、不当な調査を跳ね返すことが出来て良かった」とホッとしていました。

## 税金滞納の延滞金を免除せよ! 市債権管理課交渉を行います

市職員の中からも「債権管理課の一部の職員はヤクザまがいだ」の声が出ています。債権管理課は商工新聞読者。民商のニュースは壁に貼ってあります。民商が増えているかにも関心を持っています。

とき 四月二十一日(月) 午後四時

ところ 市役所本館二階債権管理課

※五分前に一階ロビーに集合して下さい。